

優良従業員表彰式のご案内



荻田商工会議所



従業員の労働意欲向上と長期定着のためにも 従業員の表彰を行いませんか

荻田商工会議所では、会員企業の事業主から推薦のあった従業員を事業主に代わり会頭が表彰する、優良従業員表彰式を毎年行っております。

式典では会頭名による表彰状と記念品を贈呈しお祝いいたします。従業員の福利厚生充実と労働意欲向上、長期定着を図るためにも、是非お取り組み下さいますようお願いいたします。

[表彰式の概要]

◆表彰される従業員を毎年10月20日頃までに推薦（事業所には9月に案内）

◆毎年11月から12月頃に式典開催。

式典には町長、議長、監督署長、安定所長などのご来賓が出席されます。

◆表彰対象の従業員は、勤続3年以上、5年以上、10年以上、15年以上、

20年以上、25年以上、30年以上、35年以上、40年以上に分類されます。

◆表彰者には荻田商工会議所会頭名の表彰状と記念品が贈られます。

◆従業員へ贈られる記念品とお弁当代の経費は各事業所の負担となります。

※荻田商工会議所では、昭和36年12月に第1回 荻田商工会議所優良従業員表彰式を開催。令和4年11月には第62回目を開催し歴史ある表彰式です。

従業員表彰式のメリットには色々なものがあります

【永年勤続表彰について】

表彰制度で代表的なものといえば、永年勤続表彰です。永年勤続表彰のメリットは、誰にでも受賞するチャンスはあるということです。

長期間企業で働いているということは、それだけその企業に貢献しているということです。従業員をいたわり、今後も同様に勤めてもらいたいという企業の気持ちを分かりやすく伝えることができます。

近年では、若者の離職率の高さが深刻な問題となっています。また若者に限らず、長期間企業に勤めることにメリットを見出せない従業員もいるでしょう。これらの懸念を減らすために、永年勤続表彰を導入する企業は増えています。

【社内全体の人材教育としてのメリット】

表彰制度は、要約すると「頑張っている従業員を褒める」ということです。そのため、従業員に対して「こうすれば評価される」と努力する方向性を分かりやすく提示することになります。

全従業員に企業の理念やビジョンを共有することは難しいかもしれませんが、表彰制度を利用することにより、企業が考える理想の従業員像を伝えることが可能です。

【離職率を低下させるメリット】

結果だけではなく、努力しているプロセスに注目することで、その従業員への正当な評価をすることができます。それにより、やる気のある優秀な人材の流出を防げる可能性が高まります。

従業員に対して正しい評価をすることは、とても繊細で難しいことです。業務に対する態度や日頃の行いなど、それらをトータルして評価することが大切になります。

【部署ごとに公平に評価できるメリット】

社内の業務は、部署毎に違うものです。業績などに直接関わる部署のほうが評価されやすいこともあるでしょう。しかし、表彰制度をうまく活用することで、普段なかなか評価されにくい部署や業務にもスポットを当てることができます。

例えば、営業においてたくさん契約をとってくることは、業績に貢献していることが数字として示せるため、評価しやすいかと思います。

しかしその裏で、契約後の実務などを担当している従業員もいます。そして、どちらの業務に関わっている従業員も真面目に働いているなら、双方評価されるべきです。そのため、テーマを決めて表彰項目を決める、投票制度を作るなどの方法があります。